



**変化につよく、
未来をひらく**

地区の会員基盤の現状と課題

2024年5月18日

地区研修・協議会 会員増強部門別研修

RID2700会員増強委員会 委員長 鈴木公利(苅田)

第2700地区 2024～2025年度 会員増強委員会

役 職	氏 名	グル ープ	所属クラブ	留任・新任
カウンセラー	井手 和英	7	久留米	
委員長	鈴木 公利	1	苅田	留任(3年目)
副委員長	稲益 一郎	6	久留米北	留任(3年目)
委員	林 鋭典	1	行橋	新任
委員	小野 卓爾	2	小倉東	新任
委員	福田 浩康	3	八幡	新任
委員	吉田 伸太郎	3	八幡中央	留任(3年目)
委員	上田 真也	4	福岡東南	新任
委員	久保田 晋平	5	福岡西	留任(3年目)
委員	堀江 桃子	6	久留米東	留任(2年目)
委員	富安 康太	6	久留米	新任
委員	長野 正晴	7	大牟田北	新任

世界・日本・2700地区比較

	世界	日本	RID2700	日本の全34地区中の順位	
RIゾーン	34 zone	第1-A・第2・ 第3 zone	第3 zone	RID2700	全国 1位
クラブ数	36,928	2,213	60	22位	2750 (東京西) 98クラブ
★会員数	1,180,091	83,971	3,141	6位	2760(愛知) 4,615名
★平均会員数	<u>31.96</u>	<u>37.94</u>	<u>52.35</u>	2位	2760(愛知) 55.26名
★*女性会員	310,425	6,659	255	8位	2750 (東京) 595名
★女性比率	<u>26.31</u>	<u>7.93</u>	<u>8.12</u>	13位	2750 (東京) 12.93%

世界・日本:MyRotaryの2024年 4月09日データ,2700地区:2024年 4月末地区集計

*女性26.28%、男性72.70% Self-describe0.02% Not Given0.99%

国際ロータリーの 地区 ゾーン 地域



1 7名のRI理事を選出

(2年毎に2つのゾーンで1名を選出)

(1ゾーンは3.5万人を目安に地区を国に関係なく編成)

日本のゾーンは2つ半

第1ゾーン A

(B: パキスタン, バングラディシュ)

9 地区 (関東以北)

第2ゾーン

1 3 地区 (関東~関西, 沖縄, 海外)

第3ゾーン

1 2 地区 (関西以西, 四国, 2700地区)

日本単独2ゾーン RI理事1名

日本人会員130千人時には2名選出

言語を同じくする地域を43に区分 地域セミナーを開催

(日本: 第1, 2, 3地域の3地域)

地域に 以下の地域リーダーをRIが指名、
地域セミナーを主管

Rコーディネーター(RC)、

R公共イメージコーディネーター(RPIC)、

R財団地域コーディネーター(RRFC)

RI第1.2.3地域クラブ活性化セミナー」(4月18日開催)

招集者:佐藤RI理事

主管者:RI第1.2.3地域コーディネーター

参加義務者者:34地区G、GE、GNG補佐

会員増強・公共イメージ・R財団各委員長



セミナーの目的： クラブの活性化

- 2024-25年 RI会長のテーマと方針を知る
- 3-Year Rolling Targetsを理解する：何故、今、必要なのか
- 増強（女性、新クラブ）のヒント
- 公共イメージ、財団を利用する
- 全員で沢山議論をしてアイデアを生み出すセミナーに！

世界の地域別会員推移 (7月1日現在)

	<u>アジア</u>	<u>豪州</u>	<u>欧Africa</u>	<u>南米</u>	<u>英国</u>	<u>米加</u> (千人)	<u>世界合計</u> (人)
2014	343	39	297	97	50	360	1,188,539
2019	387	34	295	90	43	337	1,189,466
2023	412	29	292	87	34	297	1,153,717

2022-23 年間 会員増減分析

2022. 7. 1 1, 166, 331人

新入会 +180, 500

退会 △193, 100

3年以内新会員 △20, 000

既存会員 △173, 000

2023. 7. 1 1, 153, 717人

日本国内の現況とその他事項 (2024年4月1日)

地区番号	女性比	男性比	クラブ数	総数	1クラブの人数
2500	5.37%	90.26%	65	2,218	34.1
2510	7.15%	86.09%	69	2,379	34.5
2520	7.04%	88.69%	76	2,060	27.1
2530	7.85%	86.41%	60	2,192	36.5
2540	6.48%	88.16%	40	1,081	27.0
2550	6.41%	88.37%	48	1,591	33.1
2560	7.72%	86.75%	54	2,008	37.2
2570	6.62%	89.60%	50	1,586	31.7
2580	9.56%	87.01%	73	3,064	42.0
2590	9.88%	86.18%	52	1,852	35.6
2600	6.40%	89.59%	52	1,845	35.5
2610	7.28%	90.72%	64	2,500	39.1
2620	8.83%	89.50%	74	2,866	38.7
2630	6.29%	90.86%	73	3,118	42.7
2640	7.89%	89.48%	64	1,559	24.4
2650	6.31%	89.49%	95	4,244	44.7

地区番号	女性比	男性比	クラブ数	総数	1クラブの人数
2660	9.38%	90.41%	77	3,432	44.6
2670	7.29%	88.10%	74	2,841	38.4
2680	5.44%	90.83%	68	2,519	37.0
2690	7.36%	89.78%	65	2,936	45.2
2700	7.30%	85.74%	60	3,163	52.7
2710	6.36%	89.36%	72	3,158	43.9
2720	8.47%	85.92%	74	2,337	31.6
2730	10.22%	81.45%	68	2,388	35.1
2740	6.05%	89.82%	55	2,083	37.9
2750	12.93%	83.86%	98	4,585	46.8
2760	5.92%	91.61%	84	4,626	55.1
2770	8.51%	85.53%	72	2,315	32.2
2780	12.63%	84.88%	67	2,368	35.3
2790	7.99%	87.78%	82	2,667	32.5
2800	6.32%	90.75%	49	1,502	30.7
2820	9.43%	87.94%	55	1,866	33.9
2830	10.46%	87.81%	40	1,099	27.5
2840	7.81%	87.22%	45	2,074	46.1

2
7
0
0
7
・
3
0
%

女性会員の地区別比率

女性比率
上位3地区

地区番号	女性比
2750	12.93%
2780	12.63%
2830	10.46%

女性比率
上位3地区

地区番号	女性比
2500	5.37%
2680	5.44%
2760	5.92%

日本の現状と課題の共有

- ・固定化した例会運営（例会の在り方、時間や食事などの再検討）
- ・紛れもない奉仕団体化
- ・単年度制の弊害
- ・若い世代の取り込みと低い女性会員比率

入会する理由や会員を継続する理由は何でしょう？

～特にローターアクトや若い世代は奉仕活動への参加意欲が高い

退会理由は？

2016年規定審議会

柔軟性の導入

- ・例会と出席に柔軟性を認める
- ・会員身分に柔軟性を認める

2019年規定審議会

柔軟性の推進

- ・クラブの職業分類の制限を廃止
- ・メーカー期間が年度内最大
- ・ローターアクトクラブのRI加盟



多様性 (DIVERSITY)



公平さ (EQUITY)



開放性 (INCLUSI)

ステファニー会長イニシアチブ

1.最優先課題は会員増強を図る行動計画の推進

～3-YEAR TARGETS & 3-YEAR ROLLING REGIONAL PLANS

2.ロータリーのマジック～クラブでの体験を魅力的なものとする

3.積極的な平和を通じて分断された世界を癒すこと

～最も効果的な方法4つのテストの実践, Peace Pole Project

4.継続と変化のバランス

国際協議会でのガバナーエレクトへの メッセージ

- ・各地区4つ以上のクラブ創設を！
- ・各地区100名以上の純増を！

RI理事会による決定事項

3年間のグローバルトライアルを設定、そのプログラムを実施します。

1. 2024年7月1日から、ゾーン、地区、およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランを実施します。
2. Rotary Club Centralをマルチイヤーターゲットダッシュボード（複数年目標一覧表示）として刷新し、組織的に目標を整えます。
3. 上記をサポートするためのリソースと学習プログラムを開発します。
4. プログラムの評価を2027年から2028年にかけて行います。

3年間の目標のキーワード

継続性の文化を醸成する
持続可能な勢いを構築する
重要な項目の測定をおこなう

RIの目標 4つの優先項目

よりインパクトをもたらす
参加者の基盤を拡げる
参加者の積極的な関わりを促す
適応力をたかめる

との整合性をとる

最優先課題

「会員増強を図る行動計画の推進」

Rotary



3 Year Targets

3-Year

の利用が必須です

Targets
My Rotary クラブセントラルで

次年度の目標を入力しましょう



Tap your Phone

Rotary
ZONE 1A, 2, 3



www.japanrotary.club

Jafanrotary.club



3年間の目標フォーマット ④-2

「参加者の基盤を広げる」

参加者の基盤を広げる	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26	2026-27
計画リーダー役職・氏名:	事務局入力欄			会長／計画のリーダー入力欄		
ロータリアンの入会数						
ロータリアンの退会数						
ロータリアンの純増(純減)数						
女性会員の数/クラブ内比率(%)						
新ロータリークラブの新設数/設立時会員数						
新ローターアクトクラブの新設数/設立時人数						
既存インターアクトクラブ数/人数						
新インターアクトクラブの新設数/設立時人数						
RYLAの参加人数						

具体的にクラブはどうすれば良いのでしょうか？



重要

1. **3年間の目標入力と管理は、クラブセントラル**でおこないます。クラブセントラルは現在RIによって3年の目標が設定できるように改変中ですので、まずは**次年度の目標を入力**してください。
2. **3年間の目標フォーマット (excelファイル)** の項目に従って入力して下さい。**ここまでをできるだけ今年度内におこなえる**ようクラブ内の議論を始めて下さい。その後理事会等の承認を経てクラブ内で共有して下さい。
3年間の目標を設定するためには、**クラブ戦略計画委員会、理事会、向こう3年間の会長候補者や委員長などを巻き込んだ議論が必要**になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より**継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要がある**かも知れません。
(継続性)
3. 3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定して下さい。**(Rolling Target)** また、4半期ごとに進捗や達成度の管理を行なって下さい。

* 3年間の目標フォーマットは一部修正、更新されました。(3/18) 主な修正点は目標値の単位の修正、合計の削除、入力項目の解説追加です。

* クラブセントラルの改変作業のスケジュールは現在RIに確認中です。

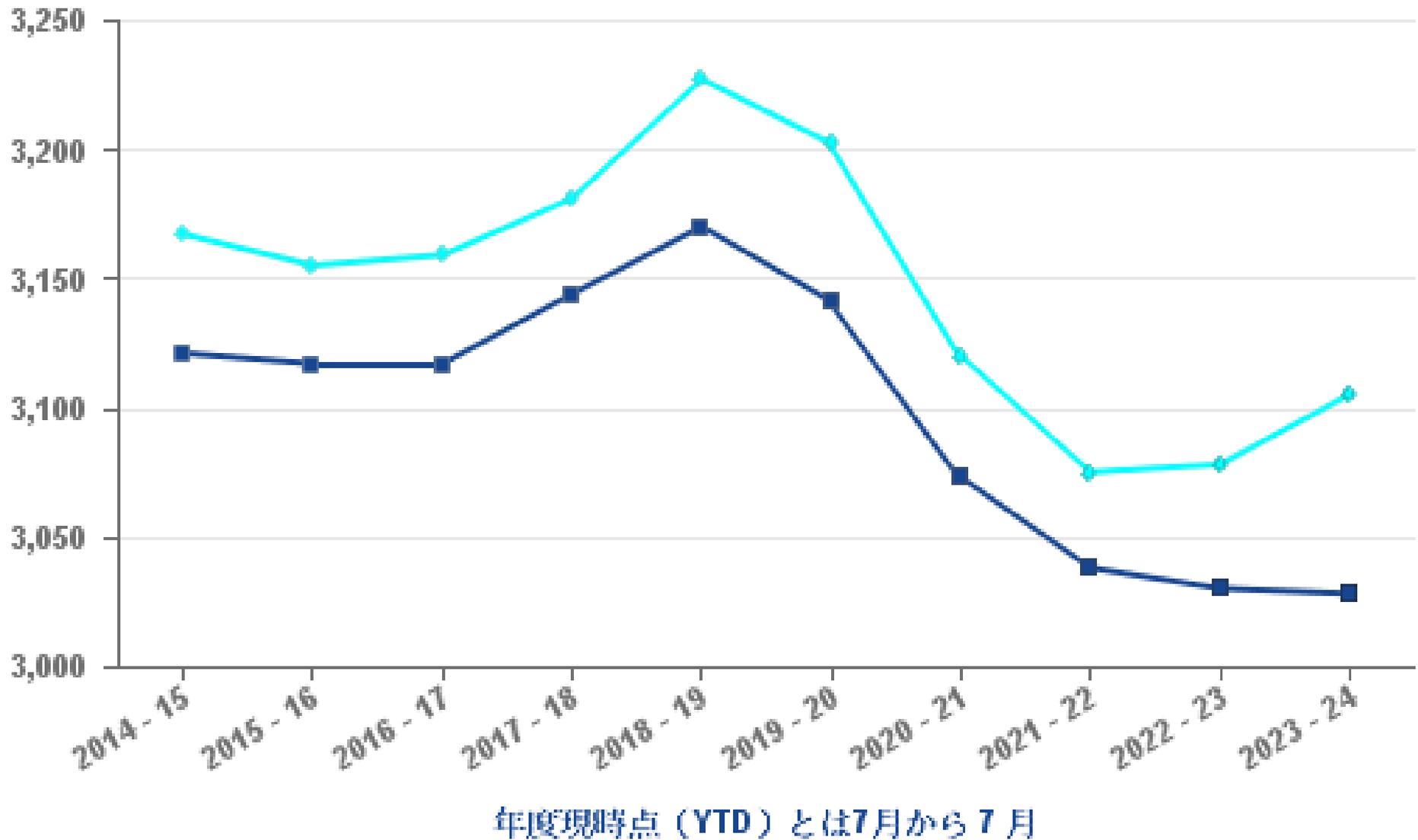
* **「3年目標のフォーマット」は6月30日以降に地区経由でに提出いただく予定ですが**、まずはクラブで完成させ保持していただきますようお願いいたします。

地区の会員基盤の現状と課題

2024-25年度の会員増強活動

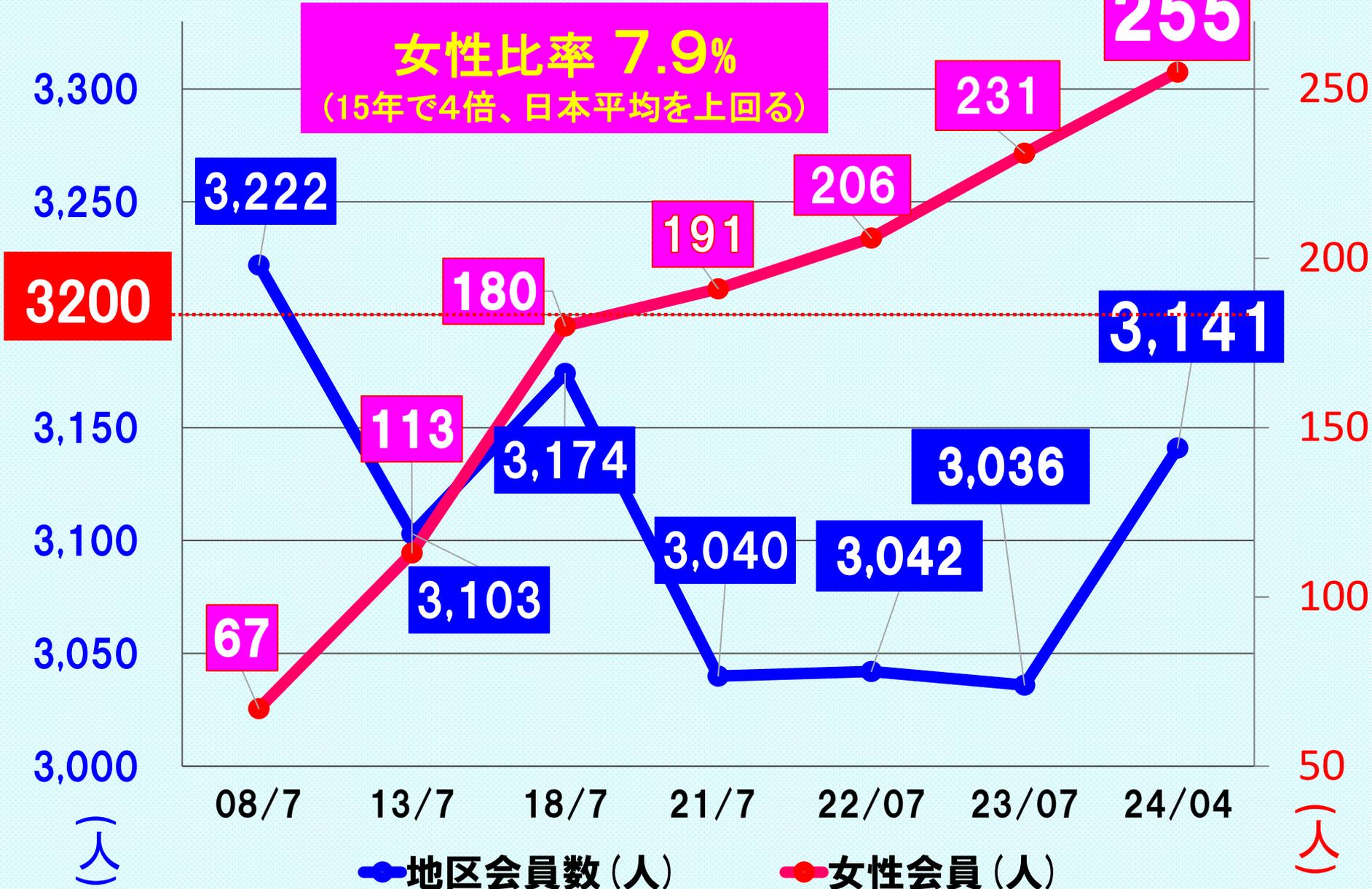
会員傾向

■ 1 July Membership ◆ Current Membership

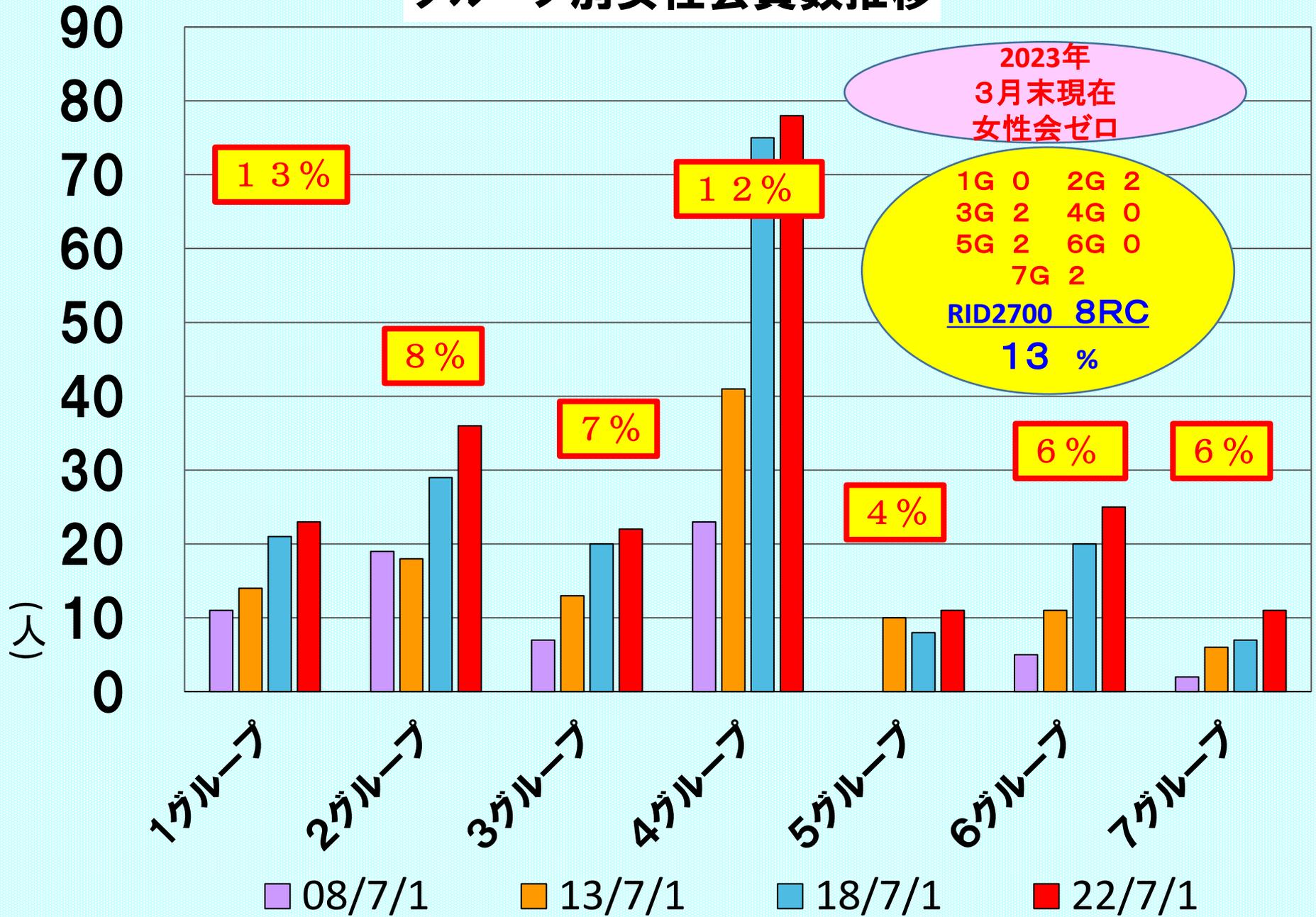


地区会員数と女性会員数推移

女性比率 7.9%
(15年で4倍、日本平均を上回る)

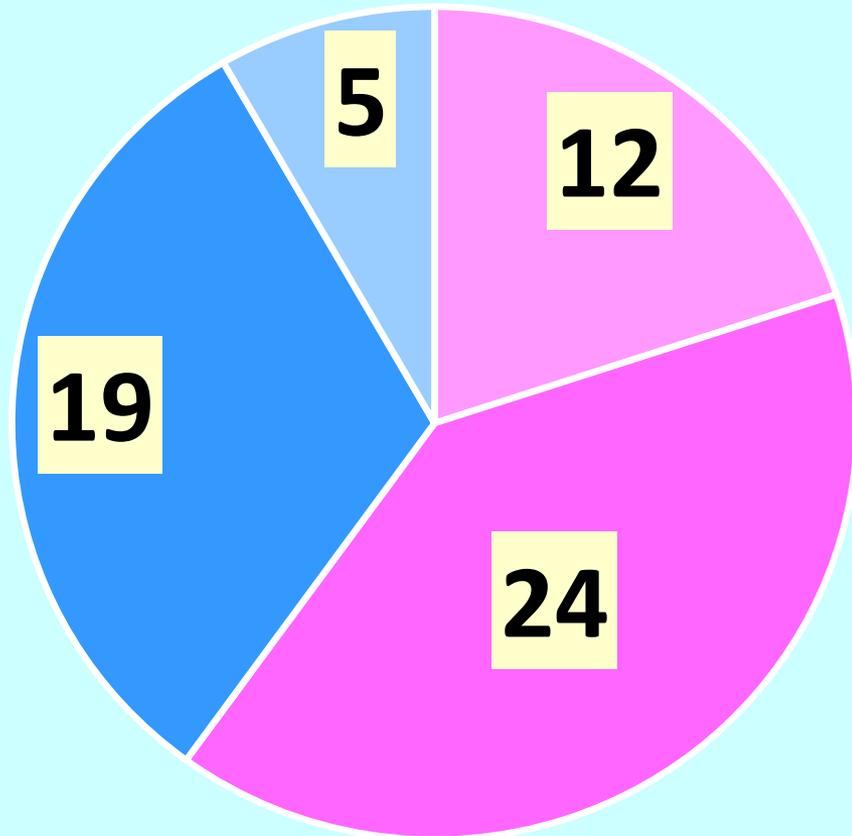


グループ別女性会員数推移



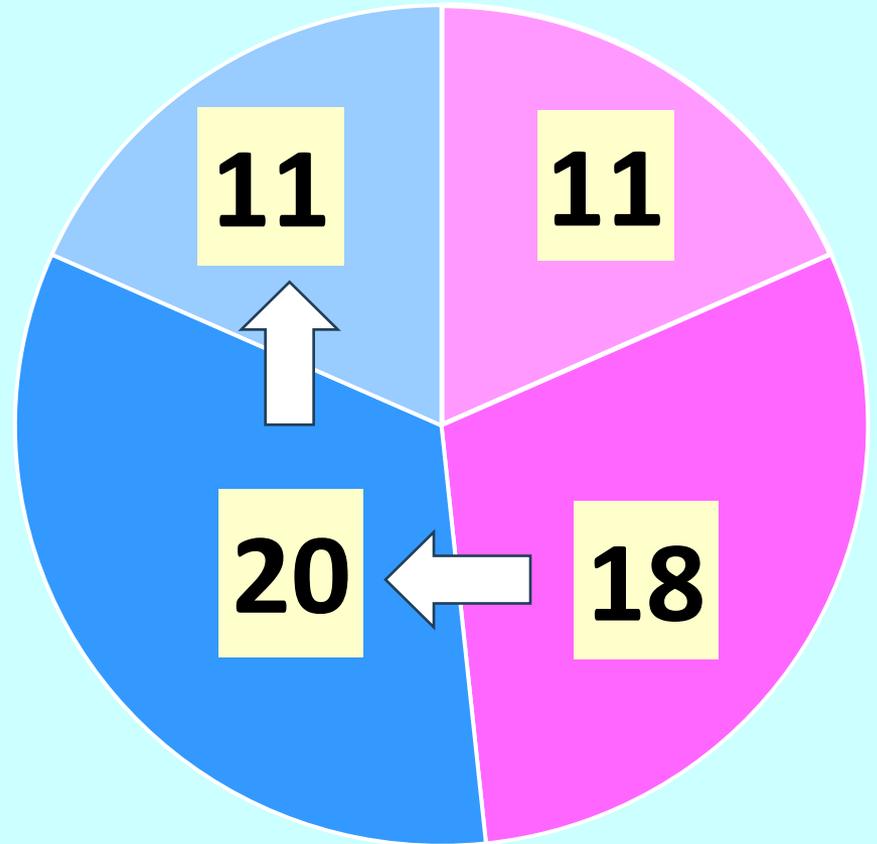
クラブ規模の割合の比較

2006年7月



- 70名以上
- 50名~69名
- 30名~49名
- 30名未満

2024年4月



70名以上は現状維持
50-69名は減少
20名未満は倍増加

2700地区 5年間の会員数の増減 (入退会者数)

	7月1日 会員数	新会員 の入会	新会員 の退会	新会員 の再入会	既存会員 の退会	既存会員 の再入会	純 増 (純 減)
2023-24(4月)	3028	232	3	0	82	3	150
2022 - 23	3030	296	11	0	301	5	(11)
2021 - 22	3038	282	9	0	279	4	(2)
2020 - 21	3073	231	11	0	263	3	(40)
2019 - 20	3141	256	13	0	318	2	(73)

所属年数ごとの退会

	1年未満	1-2年	3-5年	6-10年	11年以上	合計
2023-24(4月)	1	4	4	3	1	13
2022 - 23	19	88	59	41	105	312
2021 - 22	12	76	46	42	112	288
2020 - 21	17	82	51	30	94	274
2019 - 20	22	101	58	38	112	331

会員の退会：理由

	出席率	仕事の事情	死亡	家族の事情	健康上	個人的事情	新クラブ入会	転居	様々な理由
2023-24(4月)	0	9	1	0	1	2	0	0	0
2022 - 23	0	175	23	5	46	54	2	6	1
2021 - 22	0	135	19	2	46	69	3	13	1
2020 - 21	1	115	20	4	13	75	2	30	14
2019 - 20	0	213	18	5	46	46	0	2	1

ROTARYに 何を求めて入会したのか

1. 社会奉仕

2. 友情と親睦

3. 仕事に役立つスキルを学ぶ機会

なぜ退会するのか



30%

費用や時間の
負担



23%

クラブの環境



19%

期待と違っていた

会員のクラブ満足度を把握

大切なのはクラブでの体験

会員がクラブリーダーとその焦点を信頼している

会員が例会を楽しんでいる

奉仕の機会によって地元や世界の地域社会に変化をもたらしている

会員同士が居心地よく過ごせる

会員が有意義な友情と個人的なつながりを築いている

クラブの活性化

クラブは健康ですか？



ROTARY CLUB
HEALTH CHECK

クラブでの**経験、体験**が**充実**していれば**退会の可能性**は**少なくなります**。

会員に充実した
経験・体験ができるよう
支援し、**参加の機会**を
提供してるのか？

『**クラブの健康チェック**』

『**会員満足度調査**』

(**集計表:Excel**)

2023-24年度 地区委員会の取組み

吉田ガバナー

「会員数3200名を必ず復活する!!」

(地区の規模を測る上で基準となっていた数値、
地区計画目標3400名を目指すための最低目標)

30名未満のクラブ

純増1名

30～60名未満 //

純増2名

60名以上 //

純増3名

『会員基盤向上に関する調査のお願い』(4月末提出)にて、

各クラブの2024年7月1日目標会員数 を報告して頂いてます

2023-24年度のクラブの会員増強

① 多様性・柔軟性のあるクラブづくり

若年層が入会をためらう

3つの課題

1. 会費
2. 出席義務(開催頻度)
3. 例会スタート時間

衛星クラブ

② RCを知ってもらう機会づくり

ターゲット

JC、日本YEG

他団関係者

オープン・ロータリー

2024-25年度の会員増強の目標

地区の優先事項2 参加者の基盤を広げる

○ 会員増強

2023-24年度 3,200名

2024-25年度 3,300名

○ 女性0(ゼロ)クラブの根絶

○ クラブの良き伝統の継続と、 時流に合った変化

この**2つのバランス**が取れた**会員増強**

クラブへのサポート 1

- 「**クラブ活性化セミナー**」の開催(7月13日対面)
 - ・地区7委員会合同セミナー
 - ・各委員会から見た会員増強の活動事例紹介
 - ・『**会員基盤向上に関する調査**』の集計結果
増強をされているクラブの事例紹介 等
 - ・5月中に各クラブに開催案内を発信
- 「**オープン・ロータリー(例会)**」の実施支援
 - ・30,000円の支援 (「実施報告書」を地区委員会に申請)
但し、「**実施報告書**」記載の**チェック項目をクリア**した場合のみ支給
 - ・実施要領マニュアル、開催案内チラシ等の
資料提供(「クラブ運営支援委員会」にお問い合わせ下さい)

クラブへのサポート2

- 「ガバナー特別表彰」の実施
 - ・クラブ規模別に3グループに分け、2名以上増員の上位5クラブを表彰(受賞クラブ例会に地区委員を派遣)
- 衛星クラブ促進
 - ・設立のサポート
 - ・地区のサポート体制の整備
- クラブ例会卓話への地区委員派遣(女性0クラブ)
 - ・依頼をお受けしたクラブの会員増強の現状、課題、悩みを事前にお聞きして、増強活動のご提案(事前値調査もあり2か月前にご連絡下さい)

『会員基盤向上に関する調査』について

2024年3月 日

国際ロータリー第2700地区
2024-25年度 クラブ会長 各位
" 会員増強委員長 各位

国際ロータリー第2700地区2024-25年度
ガバナー 野崎 千尋
会員増強委員会
委員長 鈴木 公利

2024-25年度「会員基盤向上」に関する調査のお願い

地区の会員基盤向上につきましては、ご尽力ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

23-24年度では、地区の重点目標に、23年7月までに、「地区の会員数を3200名にする」を目標に、会員基盤の向上にご尽力されていることと存じます。

24-25年度につきましては、「地区会員数3300名」を数値目標として掲げつつ、これを更に超えて会員数を増進させるのがガバナーの方針です。地区会員基盤向上委員会と致しましても、この方針を緊張感をもって受けとめ、かつ、既存の方針も活かしながら、可能な限り「3300名」に近づける努力を続けてまいりたい所存です。ともあれ、「3300名」を目標として心得、クラブの皆さまと共有しなくてはなりません。

つきましては、新年度の活動計画を作成されるにあたり、毎年実施しております「『会員基盤向上』に関するアンケート」にご協力をお願い致します。調査項目は下記の通りですが、昨年度同様、調査項目に加え、「2025年7月1日時点の会員数の目標」の設定をお願いしております。また、その他の調査項目に回答を記入いただき、4枚目に記載の送付先へ 4月26日(金)までにご報告をお願い致します。

この調査結果につきましては、7月に予定しております「クラブ活性化セミナー」にてご報告いたします。新年度を迎えられる準備でお忙しいこととは存じますが、ご理解とご協力をお願い致します。

記

ク ラ ブ 名 _____ ロータリークラブ

次年度会長名 _____ 次年度会員増強委員長名 _____

今年も**4月26日迄**に
回答を願います

7月13日 開催

「クラブ活性化

セミナー」で報告

1. 次年度会員増強目標数について
(衛星クラブがあるクラブは衛星クラブの会員数も含めてください)

	会 員 数	内女性会員数
2025年7月1日時点の会員数の目標数	人	人
2024年2月末日現在の会員数	人	人
2024年7月1日時点の会員の見込数	人	人
2024年7月1日～25年6月30日会員獲得目標数	人	人

ロータリークラブセントラル
会員増強 目標 に入力

2. 2023年7月から24年2月の間、退会された人数

(但し、異動・転勤等で後任のある方は除きます) _____名 (内女性 _____名)

その内、入会3年未満で退会された人数

_____名 (内女性 _____名)

3. 貴クラブの会員基盤の向上を図るための取組みについてお答え下さい。

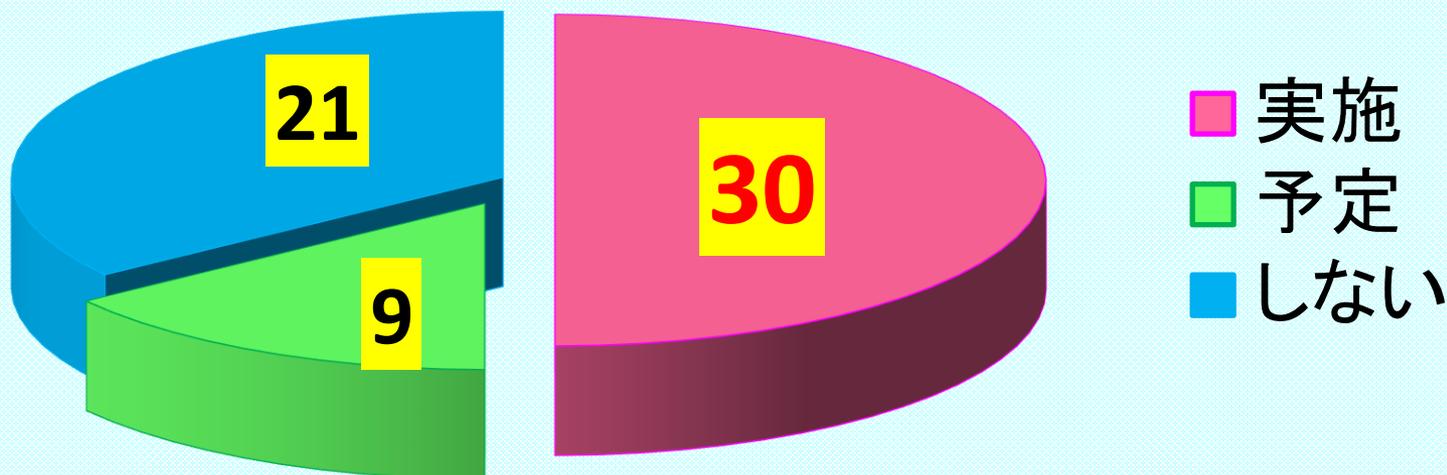
(1) 2023年7月1日の会員数と、24年2月末の会員数を比較すると

増員できた かわらない 減少した (□に☑を記入願います)

○「増員できた」に☑をされた方にお尋ねします。
どの様な増強活動を実施されたかお聞かせください。

○「増強できた」以外に ☑をされた方にお尋ねします。
そのような状況になった要因をどう思われ、対応を検討されましたか？

2022-23年度オープン・ロータリー実施状況(23年5月調査時点)



	実施クラブ数	ゲストを 紹介した会員数	ゲスト 当日参加数	入会決定者数 (報告時)
第1グループ	6	26	24	5
第2グループ	3	6	19	12
第3グループ	4	23	41	0
第4グループ	7	31	47	8
第5グループ	1	3	5	5
第6グループ	8	51	44	5
第7グループ	1	1	1	1
地区合計	30	141	181	36

オープン・ロータリー...

増強活動に有効な取り組みとして推奨

実施30RC
実施率 50%

1クラブ平均入会者 **1.2 人**

【入会確率 (36/181) **20%**】

ゲストが入会 **15 RC**

会員数が増加 **15 RC**

入会者248名(衛星RC除)中 **36名**がオープン・ロータリーで入会

50人未満(34RC)の実施率 53%【18RC】

会員減・±0(31RC)の実施率 48%【15RC】

増強活動が課題となっているクラブの半数が未実施

実施クラブ 1

豊前西	入会にいたらなかったが、前向きの反応があり1人と接触中
苅田	ロータリーの活動に関心や興味を持っていただけ
福岡城南	ゲストに会員の顔を見ることで不安が軽減し、雰囲気を感じて頂けた
福岡中央	ロータリーの雰囲気を感じてもらうことができる 歓迎の気持ちを伝えることができた。
甘木	オープン・ロータリーを継続して開催したい
久留米中央	ゲスト2名の入会につながった
小郡	新しい出合いがあった。オープン例会を準備中、クラブに会員 増強の意識が高まった。クラブの課題を認識できた。
八女	以前、クラブで開催したこともあり実施した。即、会員増強には 繋がっていませんが、種まきの状態です。

多数の方にロータリー活動を紹介できた

クラブ内に会員増強の機運が高まった

実施クラブ 2

豊前	オープンロータリーの形式に似た事業を、毎年2～3回程度実施している
行橋	ロータリーの表面的な部分は見れるが、本質なことを理解させるコンテンツが必要ではないかと思う
遠賀	当クラブはJCや商工会からの入会が多く、事前にオブザーバーとして来場いただき入会以来や入会促進をしている
宗像	アフターフォローをきちんとしないと増強へつながらない

これまでクラブで実施されている、ゲストを招いての例会の形式と、同じ感覚でオープン・ロータリー(例会)を実施されていたのでは？

『オープン・ロータリー(例会)成功のためのヒント』

『オープン・ロータリー(例会)開催案内チラシ』

衛星クラブ名	RI認可日	スポンサー クラブ名	2024年4月末	
			会員数	内女性
福岡中央エンジョイ	2019年 8月12日	福岡中央	10	1
福岡東令和あけぼの	2020年 5月21日	福岡東	15	2
行橋COSMOS	2022年 4月26日	行橋	13	7
福岡南ファミリア	2022年 6月1日	福岡南	11	6
福岡東南けやき	2022年 12月19日	福岡東南	24	2
対馬ちんぐ	2023年 3月7日	対馬	12	2
久留米中央みらい	2023年 7月26日	久留米中央	12	2
小郡七夕	2024年 2月8日	小郡	12	0
合計	女性比率	20.4%	109	22

地区の衛星クラブの始まりは、地区セミナー

	ロータリークラブ	ロータリー衛星クラブ
創立に必要な会員数	20人	8人
創立に当たってのガバナーの承認	必要	不要。会員候補者とスポンサークラブが決まったら、スポンサークラブの会長が設立申請書をRI日本事務局に送る
スポンサークラブ	必須ではないが、強く奨励されている	必要（※変更は不可。変更の場合は一度終結し、新衛星クラブを創立する）
指導者の呼び方	会長、副会長	議長、副議長
IAC、RACの提唱	可	不可（※スポンサークラブの提唱するIAC、RACの連絡担当者などになることは可能）
人頭分担金の支払い義務	あり	あり
地域雑誌の購読義務	あり	あり
ローターアクターの入会	可	可（※また、ローターアクターも衛星クラブ創立は可能）

2019～24年で **8衛星クラブ** が誕生

【福岡東 令和あけぼの衛星クラブ】2020年5月12日

「50周年を前に**会員100名に**」

「若い会員を増やすには**3つの壁**がある」

クラブの中のクラブ『衛星クラブに』着目

会 費

年間1人当たり
RI・地区への必須支出
¥38,000/年
月額会費**¥7,000**
親クラブの1/3

出席義務

クラブ細則で
柔軟に対応
年例会月2回

例会時間

夕方開会
食事なしで45分
18:45～19:30
(閉会後に親睦)

例会場は親クラブ会員のオフィス会議室

【親クラブ福岡東クラブの思い】

親クラブ自体の会員基盤の向上

親クラブに迎え入れる為の準備期間
衛星クラブ自体も新陳代謝

入会10年
経過

親クラブへの
ステップアップを
細則で推奨

衛星クラブ会員数の制限(19名以下)

行橋 COSMOS衛星クラブ

・40代以下をターゲット(会員の子)

- ・衛星クラブは19人以下に
- ・入会后 10年を目途に
チャーターメンバー構成

行橋クラブの子(学生含) 8人

事業所社員 1人

事業主 5人

その他 1人

- ・例会日 第2・第4水曜日 19:00~19:45 (隔週)ハイブリッド
- ・例会場 親クラブ会員事務所
- ・会費 84,000円 (年会費)

COSMOS
行橋市の市の花
コスモスに由来



親子3代の
ロータリアンも誕生

表彰制度									表彰制度									
地区内クラブを23年2月末の会員規模別に3グループに分け、24年7月1日の会員数が、23年7月1日より2人以上の増員できた、各グループ上位5クラブを表彰									地区内クラブを23年2月末の会員規模別に3グループに分け、24年7月1日の会員数が、23年7月1日より2人以上の増員できた、各グループ上位5クラブを表彰									
クラブ名	会長名	委員長	24年7月1日 会員数目標値	23年2月末 会員数	23年7月1日 会員数	23年12月末 会員数	23年12月末 日一 23年7月1日	現在-目標値										
豊前	藤本 史郎	香月 高志	30	30	30	29	-1	-1										
豊前西	野村 一成	野崎 偉嗣	13	8	8	9	1	-4										
苅田	高城 直紀	松本 聡	40	35	34	36	2	-4										
田川	浦野 輝孝	佐々木 昭雄	41	38	39	38	-1	-3										
行橋(衛生含む)	林 鋭典	定石 光治	69	62	59	60	1	-9										
行橋みやこ	緒方 正憲	平石 正信	57	52	55	55	0	-2										
第1グループ			250	225	225	227	2	-23										
小倉	松本 篤	加藤 守夫	63	69	66	71	5	8										
小倉中央	梶原 謙吾	吉田 裕彦	46	41	41	42	1	-4										
小倉東	加賀美 清之	榎本 満秀	100	98	93	97	4	-3										
小倉南	奥山 繁久	竹下 勇二	60	58	52	55	3	-5										
小倉西	神崎 大	仁保 一正	49	46	44	45	1	-4										
門司	橋口 裕史	本村 健一郎	36	34	31	34	3	-2										
門司西	井上 睦啓	高藤 元太郎	43	38	36	38	2	-5										
戸畑	戸口 正章	日向 祥隆	21	20	18	17	-2	-4										
戸畑東	宮房 憲	今村 健司	25	24	23	23	0	-2										
若松	中野 英三	末吉 政人	24	22	22	22	0	-2										
若松中央	吉澤 直之	遠藤 彰	25	23	23	21	-2	-4										
第2グループ			492	473	449	465	16	-27										
飯塚	嶋田 吉勝	新川 修	78	75	72	73	1	-5										
直方	藤永 勝巳	貞末 太一郎	42	35	33	34	1	-8										
直方中央	平嶋 守	深野 義弘	34	32	32	33	1	-1										
遠賀	三原 光広	舩添 直人	49	47	44	45	1	-4										
八幡	古賀 真実	小田 裕昭	55	49	45	44	-1	-11										
八幡中央	浅野 幸男	野村 廣美	55	52	50	51	1	-4										
八幡南	三橋 雅之	星野 正俊	52	49	49	49	0	-3										
八幡西	坂本 敏弘	松尾 和典	52	51	49	51	2	-1										
第3グループ			417	390	374	380	6	-37										
太宰府	影山裕樹	西中義桂	50	47	46	45	-1	-5										
福岡	武内英一郎	河野孝雄	135	134	118	131	13	-4										
福岡平成	山崎英之	新井友京	50	46	45	50	5	0										
福岡東(衛星含む)	津曲幸二郎	寺岡裕子	100	91	88	91	3	-9										
福岡城南	今任 智恵子	森永 幸次郎	63	53	51	54	3	-9										
福岡南(衛星含む)	松本 喜久夫	井川信治	108	101	96	99	3	-9										
福岡東南(衛星含む)	松尾 幸静	浅野 秀樹	92	87	87	92	5	0										
博多イニング	内田 文浩	石橋 聡	52	53	51	52	1	0										
宗像	和田 俊樹	的場 智浩	47	42	42	45	3	-2										
対馬(衛星含む)	外林 昌樹	伊藤 浩一郎	36	21	33	34	1	-2										
第4グループ			733	675	657	693	36	-40										
福岡中央(衛星含む)	怡土 順治	長澤 一成	65	61	59	61	2	-4										
福岡イニング	加茂 雅也	浦田 秀則	35	34	31	34	3	-1										
福岡城西	高杉 義明	小齊 康正	130	116	111	118	7	-12										
福岡城東	武藤 理恵子	佐藤 良治	29	26	27	26	-1	-3										
福岡北	山田 宏次郎	未定	67	62	55	55	0	-12										
福岡西	倉重 一男	能見 和司	145	146	137	145	8	0										
博多	藤井 太一	井上 広之真	61	55	51	58	7	-3										
香岐	久田 辰之	米倉 勝義	43	41	40	40	0	-3										
香岐中央	福田 浩之	市山 英誉	30	26	24	25	1	-5										
糸島	富田 昌良	幸田 剛	60	56	55	53	-2	-7										
第5グループ			665	623	590	615	25	-50										

表彰制度									表彰制度									
地区内クラブを23年2月末の会員規模別に3グループに分け、24年7月1日の会員数が、23年7月1日より2人以上の増員できた、各グループ上位5クラブを表彰									地区内クラブを23年2月末の会員規模別に3グループに分け、24年7月1日の会員数が、23年7月1日より2人以上の増員できた、各グループ上位5クラブを表彰									
クラブ名	会長名	委員長	24年7月1日 会員数目標値	23年2月末 会員数	23年7月1日 会員数	23年12月末 会員数	23年12月末 日一 23年7月1日	現在-目標値										
甘木	綾部 茂明	鶴田 陽一	62	58	59	59	0	-3										
久留米	桧枝 泰秀	本間 敬二	90	86	85	86	1	-4										
久留米中央(衛星クラブ含む)	曾 文顕	空閑 重信	46	38	39	50	11	4										
久留米東	森光 雅敏	池見 智幸	80	77	78	77	-1	-3										
久留米北	横溝 當一	牛島 純一	78	74	75	76	1	-2										
小郡	田籠 弘幸	香月 学	52	48	48	48	0	-4										
鳥栖	天野 二夫	永江 哲朗	65	58	51	54	3	-11										
浮羽	包行 弘毅	古賀 公彦	44	37	37	38	1	-6										
第6グループ			517	476	472	488	16	-29										
筑後	斎藤 俊英	吉田 勝典	24	23	21	24	3	0										
大川	貞包 忠	江崎 義行	45	40	39	40	1	-5										
大牟田	奥園 涉	江戸 健二郎	66	62	65	65	0	-1										
大牟田北	松浦 稔展	塩塚 優子	53	47	50	53	3	0										
大牟田南	鶴原 敏夫	永松 均	29	24	24	26	2	-3										
八女	田中 千稔	石橋 昭二	26	23	23	25	2	-1										
柳川	梅崎 政信	北島 和敏	48	46	47	45	-2	-3										
第7グループ			291	265	269	278	9	-13										
地区合計			3365	3127	3036	3146	110	-219										

「ガバナー特別表彰」の実施

・クラブ規模別に3グループに分け、2名以上増員の上位5クラブを表彰

2024年7月1日
各クラブ会員目標
3365名

表彰制度

23年2月末の会員規模別に3グループに分け、24年7月1日の会員数が、
23年7月1日より2人以上の増員できた、各グループ上位5クラブを表彰

クラブ名	23年7月1日 会員数目標値	23年2月末 会員数	23年7月1日 会員数	24年03月末 会員数	24年3月末 - 23年7月1日	現在-目標値
福岡	135	134	118	125	7	-10
福岡東南(衛星含む)	92	87	87	94	7	2
福岡城西	130	116	111	116	5	-14
小倉東	100	98	93	97	4	-3
福岡東(衛星含む)	100	91	88	92	4	-8
小倉	63	69	66	69	3	6
福岡中央(衛星含む)	65	61	59	62	3	-3
小倉南	60	58	52	55	3	-5

56名以上

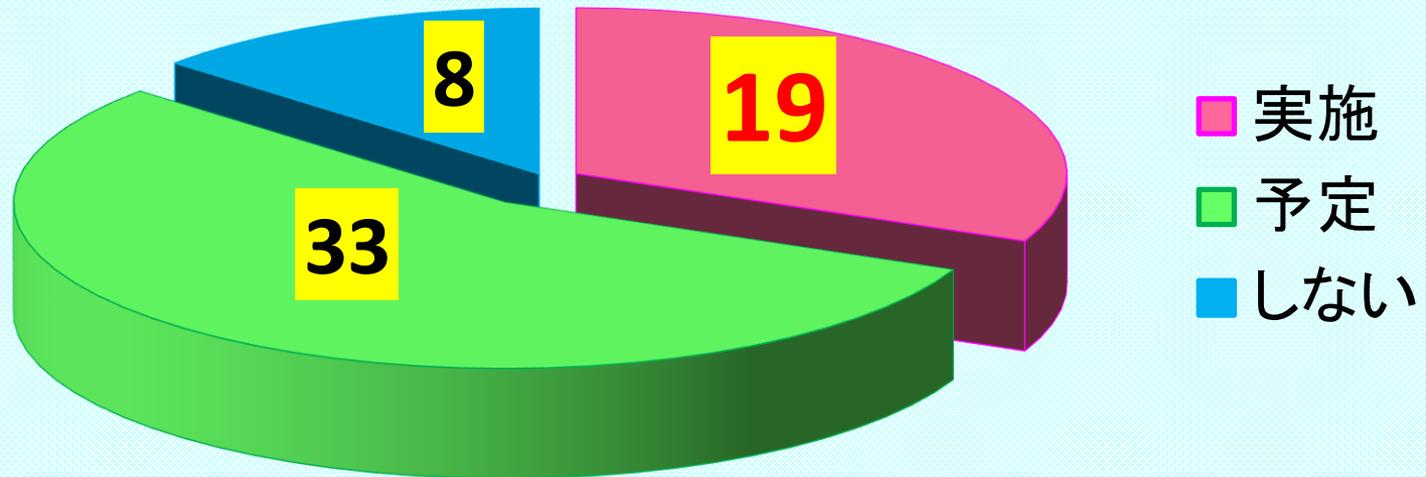
小郡	52	48	48	59	11	7
博多	61	55	51	59	8	-2
福岡平成	50	46	45	50	5	0
宗像	47	42	42	46	4	-1
大牟田北	53	47	50	53	3	0
小倉西	49	46	44	46	2	-3
大川	45	40	39	41	2	-4

55-40名

久留米中央(衛星クラブ含む)	46	38	39	49	10	3
福岡イブニング	35	34	31	35	4	0
筑後	24	23	21	24	3	0
門司西	43	38	36	38	2	-5
苅田	40	35	34	36	2	-4
直方	42	35	33	35	2	-7
門司	36	34	31	33	2	-3
壱岐中央	30	26	24	26	2	-4

40名未満

女性会員を増やす取組（23年5月調査時点）



行橋他6RC	女性会員からの紹介
八幡中央	オープン・ロータリーへの招待とその後の勧誘呼びかけ
博多	女性候補者の例会への参加を実施。初の女性会員が誕生
壱岐中央	RI会長の比率30%を目標
小郡	クラブが幅広い視野をもつためにも、女性の入会を推進
浮羽	女性の会員増強を行うべくプロジェクトチームを立ち上げ
大牟田北	会員増強委員長に女性会員を起用

検討しないと回答したクラブの2クラブは 女性会員0人
「女性会社役員30%法制化」の時代 ロータリーの対応が問われる

地区の会員増強～新クラブの設立～

○ 地区内のクラブ空白地域に新クラブを

2012年「博多イブニングRC」設立以来、新設がない
・・・人口増加が著しい、糟屋郡(225千人)地区に
クラブがない空白地帯となっている。周辺クラブの
ご協力を得て、**新クラブの設立を検討！**

○ 目的を持ったクラブの設立

ロータリー学友・米山奨学OB・OG、元会員の

ロータリーと、以前に関わりがあり、

現在は県外・海外に居住されている

例会形式:リモート

奉仕活動:集合して活動

(5) 地区では**地区全体の会員増強**として『**新クラブの設立**』を検討中ですが、ご意見をお聞かせください。

① 人口、事業所の増加が著しい、クラブの空白地帯である**糟屋郡及び周辺地域**への新設の是非について

新設する方がいい 新設しなくてよい わからない

○その理由についてお聞かせください。

また、会員の方で、上記の「**糟屋郡及び周辺地域**」に**事業所がある、または居住されているクラブ会員**がいらっしゃれば、その方ご意見もお聞かせ下さい

② ある**共通の目的に特化し、福岡県外の地域に居住される方も参加**でき、運営費用の軽減が可能な**リモート形式の例会を行う新しいクラブ**の設立について

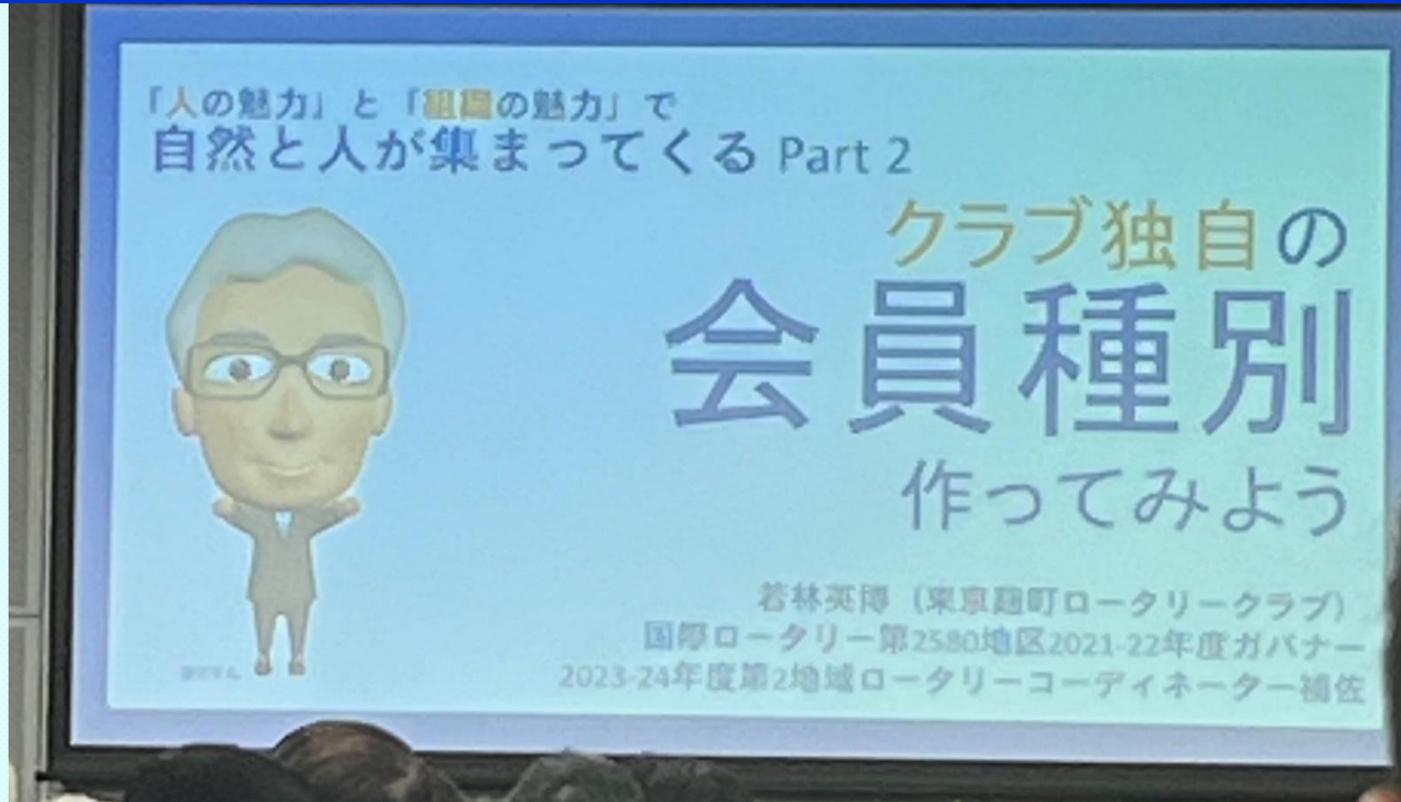
【共通の目的の例としては以下の通り】

- ・**米山奨学会・ロータリー財団奨学生、RAC、IAC、青少年交換留学生等OBの交友**
- ・**ロータリーに入会したいが、例会場に参加できない、福岡県外在住の元会員等**

新設する方がいい 新設しなくてよい わからない

○ その理由についてお聞かせください。

「RI第1.2.3地域クラブ活性化セミナー」 (2024年4月18日) 資料
23-24年度第2地域RC補佐 若林2580地区 (東京西部) PDG



「ロータリーの会員種別
名誉会員・正会員

正会員の必須事項
例会出席・会費納入
ロータリーの友の購読

現在RIでは クラブ独自の

多様な会員種類

を設けることができます

第2580地区の実例

1 シニア会員

2 家族会員

3 WEB会員

1 シニア会員

課題

リタイアして満額の会費負担が厳しい

体力的に厳しく家族の反対がある

そろそろロータリーから引退か・・・



生涯ロータリアン

心の底からロータリーが大好きな方に
手を差し伸べる仕組みです



A
ク
ラ
ブ
の
場
合

1

84歳
以上

会費
10万円

例毎月1回無料
2回目以降は
ビジターフィーを
支払って参加

2

ロータリー歴
20年以上

3

クラブ理事会で
最終判断

2 家族会員

実例2

家族
会員

ご子息・ご息女が
他団体や他クラブの
主力になる前に
あなたのクラブとの
ご縁を深める制度

1 入会金 半額

2 会費 半額

3 例会

A案：両名一緒に出席できる

B案：各例会にはどちらか1名だけ出席できる

C案：家族会員は月●回無料で出席できる

3 ウェブ会員

実例3 ウェブ 会員



例会に原則
オンライン参加

食費がかからない分
会費を減額できる



ウェブ会員を迎える工夫

入会金
会費
半額

対面参加も
有料で
できる

対面参加
会合を
決めておく

専攻協会、協議会、
公式訪問、創立記念例会など

考えてみよう

シニア

家族

WEB
ネット

法人

準会員

ユース

15

クラブ独自で出来る多様性のある会員種別

RI2580地区 若林ガバナー（東京麹町RC）
『挑戦してみませんか？ オープン例会』

会員増強には「人の魅力」と「組織の魅力」が必要

「人の魅力」

その人から声をかけられたらうれしくなる人
高潔でクリーンな経営をしている人
魅力のあるロータリアン

Rotaryのことを自分の言葉で他の人に説明できる人
例会が育て、親睦は育む機会

RID2840 2017-18年度 田中ガバナー
(現 RI第2ゾーンロータリーコーディネーター補佐)

高崎RC会長年度に50人を増員し100人に

会員増強(元気なクラブ作り)には

3つのモノが必要

1 若者 2 バカ者 3 よそ者

田中久夫 ● たなか ひさお

【経歴・現職】

1957年2月23日生まれ、東京都町田市出身

新選会実業経営学博士(名誉)

公立大学法人品川経済大学名誉教授・経営学博士

さくらプロジェクト推進士・創理士

さくらジャパン社会保険労務士法人・社会保険労務士

【ロータリー歴】

高槻ロータリークラブ入会(1985)、会長(2014-2015)

国際ロータリー第2940地区・第1副会長(2017-2018)

同地区ロータリー第1副会長・ロータリー・ディベーター連合(ARD)

公益財団法人ロータリー米川記念奨学会副委員長、同会

評議員を兼任



幻冬舎ルネッサンス新書

ロータリークラブ に入ろう!



田中久夫
Tanaka Hisao

幻冬舎
田中久夫



ロータリークラブに入ろう!



9784344933972

ISBN978-4-344-93397-2

C0295 ¥800円



1920295008002

定価(本体800円+税)

発行:幻冬舎・メディアコンサルティング

発売:幻冬舎

幻冬舎ルネッサンス新書

本書は「ロータリークラブの魅力」を伝えるために、著者が経験した実話を基にしたものだ。ロータリーは魅力溢れる組織と条件の団体だ。そこは「人生の目的」を発見できる「人生の道場」であり、仲間と共に学べる「大人の学園」だ。皆さんもロータリーの扉を開けよう。そしてロータリーを楽しもう。一頁の人生、ロータリーに授けられているのも思えない。

Gentosha Renaissance Shinsho
227

あなたの人生に最後の友人を!
ロータリーが大切にする
価値観を人生に活かそう!



一歩足を踏み入れるといいことがある

田中久夫 Tanaka Hisao



GENTOSHA RENAISSANCE SHINSHO, SINCE 1999 定価800円(本体800円+税10%)

幻冬舎ルネッサンス新書



うー

ロータリークラブって何をしている団体なの?
この質問にロータリアンがおもしろおかしく応える

- ・ロータリーの本質
- ・ロータリーの効用
- ・ロータリーの奉仕活動
- ・会員増強の障壁
- ・会員増強のノウハウ
- ・ロータリーで得られる「人生の目的」……etc.

幻冬舎ルネッサンス新書

227

•1 若者・・・よく動いて活気に満ちた人

- ①会員増強担当者の若返り人事
- ②新会員のターゲット層(若者・女性)を絞る

•2 バカ者・・・常識にとらわれず新鮮で突飛な発想をする人

- ①会長・会員増強委員長の役割。増強バカに徹することです。
- ②周りからの眼を気にしない強固な意志を持つ

•3 よそ者・・・異なった視点から物事を見られる人

- ①新会員周辺の新しい人脈を活用
- ②新会員の期待に応えるため、クラブの活動の見直し



**変化につよく、
未来をひらく**

地区の会員基盤の現状と課題

ご清聴ありがとうございました

会員増強委員会 委員長 鈴木公利(苅田)

グループ ディスカッション

- グループディスカッション配置にグループ毎に移動
- 進行役は、24-25年度ガバナー補佐輩出クラブの方
または、23-24年度ガバナー補佐輩出クラブの方
- 討議内容
 - ・ 女性の入会促進について
 - ・ 衛星クラブの導入について
 - ・ ある目的に特化し、地区内外の参加が募れる、
リモート例会のクラブについて

グループディスカッション配置

